

## 第32回JOCカップ大会第3日

1月11日(土)

### 試合方法

#### 競技規定

- (1) 試合規則はFIE試合規則最新版を準用する。
- (2) 試合方法は、プールとエリミナシオン・ディレクトの混合方式とする。
- (3) 競技方法

#### ◆決勝

4名の選手によるエリミナシオン・ディレクトとする。  
3・4位決定戦を行う。

#### ◆プールにおける順位決定(上位進出)方法…(全体のプールの中で)

- (1) 勝率の高い方を上位とする。
- (2) 指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
- (3) TDの多い方を上位とする。
- (4) 2人以上の選手が、(1).(2).(3) 全て同率の場合、順位表の序列は、抽選によって決める。  
但し、2回戦進出最終順位に2名もしくはそれ以上の選手がいた場合、  
パラージは行わず同順位の選手は全て2回戦へ進出させる。

#### ◆プール戦について

- \* 試合は、片方の選手がトウシュを5本先取した時、または有効な試合時間が3分経過した時に終了する。  
その時点でトウシュを多くとっている選手が勝者となる。
- ① 記録は5本先取した時、勝者にはV、敗者にはその時点の突数のみを記す。  
例) 5対3の場合-V:3
- ② 上記以外でトウシュに差がある場合は、勝者にはVの後にその時点の突数、  
敗者にはその時点の突数のみを記す。
- \* エペに於いては、4:4からのクー・ドゥーブル及びタイム・アップ後のクー・ドゥーブルはカウントしない。  
\* 規定時間終了時に同点の場合は、次のとおりである。
- ① アドバンテージ決定のための抽選後、1分間を限度として1本勝負を行う。この間に勝者が決定しない場合は  
アドバンテージを有する選手が勝者となる。記録は勝者にはVの後に同点時のスコアを記し、  
敗者には、同点時のスコアのみを記す。1点加算し、敗者には同点時のスコアのみを記す。
- ② 1本勝負で勝者が決した場合、記録表に記入するスコアは、勝者にはVの後に同点時のスコアに  
1点加算し、敗者には同点時のスコアのみを記す。

#### ◆エリミナシオン・ディレクト戦について

- \* 同チーム所属考慮の原則については、このエリミナシオン・ディレクトは適用されない。
- \* エリミナシオン・ディレクト戦の対戦は、15本勝負で、3分間×3セットに分けられた最高9分間とする。  
但し参加人数によりED64までは10本勝負とする。  
セット間には1分間の休憩がある。この休憩の間に、試合前に指定されたコーチは、  
自分の選手に話しかけることができる。
- \* 1分前の警告は無い。各セットの開始時は常に両選手を中央に位置させる。
- \* その他、試合時間と記録については、上記プール戦の規定に準ずる。

#### ◆用具検査

※本競技会の武器・装具の検査は全てピスト上に於いて主審が実施する。

試合方法(ジュニア女子フルーレの部)

122名

1回戦 106名

6 プール ×	6	36	}	75	名上がり
7 プール ×	10	70			
プール数	106				
				16 プールシード	
				59 予備戦	

※2回戦より15本勝負(3分間×3セット)

※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(ジュニア男子エペの部)

115名

1回戦 99名

6 プール ×	6	36	}	70	名上がり
7 プール ×	9	63			
プール数	15	99			
				16 プールシード	
				54 予備戦	

※2回戦より15本勝負(3分間×3セット)

※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(ジュニア男子サーブルの部)

113名

1回戦 98名

6 プール ×	0	0	}	69	名上がり
7 プール ×	14	98			
プール数	14	98			
				17 プールシード	
				52 予備戦	

※2回戦より15本勝負(3分間×3セット)

※決勝戦4名(選手紹介)